

ハイブリッド

釜石港湾口防波堤の本体となるHBケーソンの 入港日及び現地見学会のお知らせ



積込状況



回航状況

当事務所では東日本大震災により被災した釜石港の災害復旧工事を鋭意進めているところです。特に甚大な被害を受けた釜石港湾口防波堤の本体となるハイブリッドケーソンについては、昨年3月より名古屋港内にて製作してまいりました。

天候不良により入港が遅れていました、ハイブリッドケーソンが6月6日（木）に釜石港に入港予定となっております。

ついては、6月7日（金）に須賀地区岸壁に係留しますので、報道機関の皆様に対し、現地見学会を開催いたします。

ハイブリッドケーソン1号函入港の現地見学会の概要は下記のとおりです。

記

1. 日 時：平成25年6月7日（金） 9：00～10：30（予定）
2. 場 所：釜石港 須賀地区 岸壁（－11m）ケーソン係留場所
【集合場所】釜石港湾事務所（別添図参照）
3. 日 程
9：00 集合時間
9：05 災害復旧工事の概要説明
9：20 ケーソン係留場所へ移動
9：30 係留場所到着(到着後、状況撮影)
10：20 係留場所出発
10：30 見学会終了（釜石港湾事務所到着後解散）

※HBケーソン入港日6／6（木）には停泊状況の撮影ポイントとなる平田地区工業用地は、現在当局工事エリアとして使用中のため、一般車は立入禁止となっておりますので、当事務所が同行しての撮影になります。

撮影を希望される方は、6／5（水）17：00までに下記問い合わせ先（企画調整課 小杉又は佐藤）に電話で申込みをお願いします。

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

電 話 0193（22）9118

FAX 0193（22）4651

副 所 長 及川 隆

企画調整課長 小杉 宜史

ハイブリッドケーソンとは・・・鋼殻とコンクリートを一体化した部材で構成するケーソンです。合成版が持つ長大化にできる等の利点を活かした施工性に優れたケーソンとなります。
 (ケーソン形状 長さ50m・幅20.3m(22.5m)・高さ19.5m・重さ約7,600t)



鋼殻製作



コンクリート打設

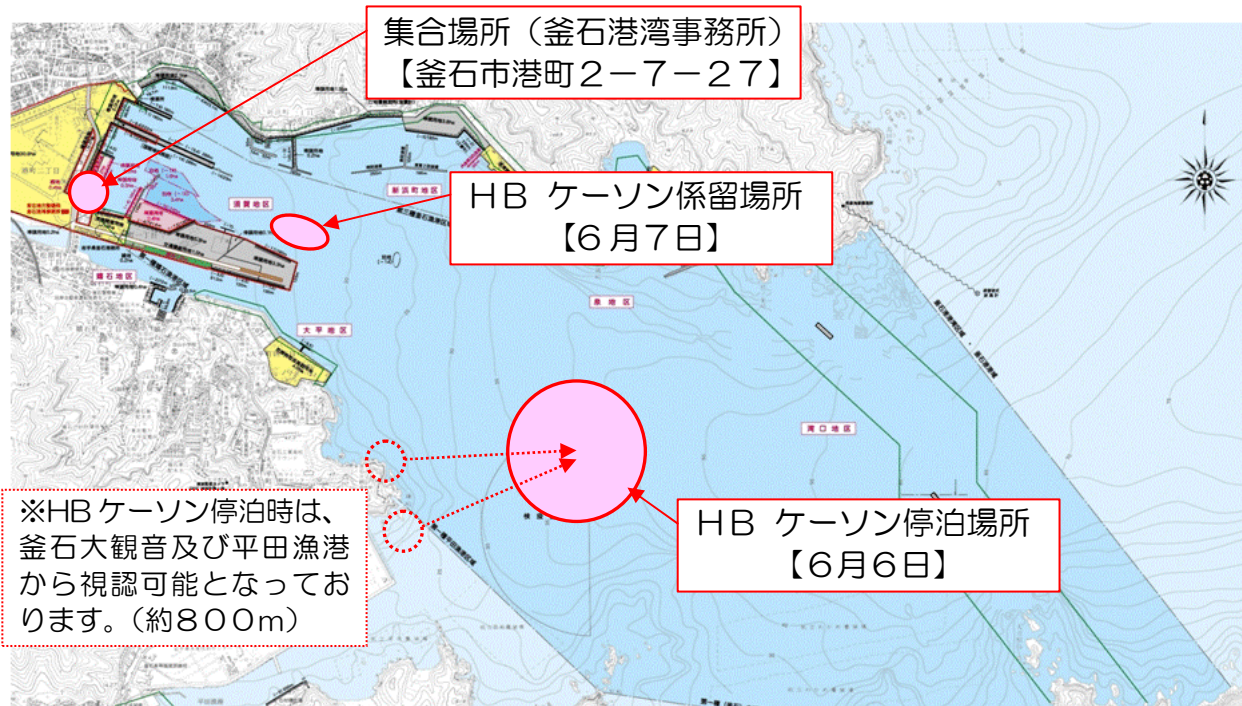


ハイブリッドケーソン完成



ハイブリッドケーソン完成（全景）

ハイブリッドケーソン製作イメージ



集合場所、見学場所